

日整

トピック

発行
公益社団法人
日本柔道整復師会
発行人 工藤鉄男
編集人 富永敬二

「全国柔道整復師高段者大会」 昇段基準の加点あり

講道館が正式認定、業種で国内初

平成30年 全国柔道整復師高段者大会要項

- 期日 平成30年10月7日(日) 午前9時30分 開始
- 会場 講道館
〒112-0003
東京都文京区春日1丁目16の30
- 主催 公益社団法人日本柔道整復師会
- 後援予定 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、産経新聞社
- 協賛予定 日本柔道整復師協同組合
- 参加資格 下記(1)から(3)いずれも満たす者
(1)公益社団法人日本柔道整復師会会員または柔道整復師
(2)平成30年度全日本柔道連盟に登録している者
(3)五段以上(女子は参段以上)の段別試合とする
- 試合方法 個人試合
- 審判規定
(1)「柔道整復師柔道試合審判規定」による
(2)試合時間は3分(ゴールドスコア方式をとらない)
(3)試合場は32畳(赤畳の中)とする
(4)選手の体が床・机・椅子・掲示版等に触れそうな場合は「待て」をかけるものとする
(5)一人1試合(出場者が奇数となった場合等、主催者(事業部)の判断で例外的な対応をとる場合あり)
- 申込方法
(1)所定の参加申込書(エクセルファイル)により、所属の都道府県柔道整復師会経由で日本柔道整復師会宛てメール(日整事業部:jigyo@shadan-nissei.or.jp)で申し込むこと(押印済みの原本は日整あて郵送のこと)
(2)日本柔道整復師会会員外の柔道整復師は、最寄の都道府県柔道整復師会をとおして申し込みをすること
(3)申込締切は平成30年8月31日(金)午後5時
(4)日整全国柔道大会出場選手も申込可
(5)申込者多数となり大会運営上可能な範囲を超えた場合は、事前の予告なく、主催者(事業部)の判断で、申込受付を締め切る場合あり
- 表彰 今大会優秀者
- 組合せ 年齢などを考慮して主催者(事業部)がこれを行う
- その他
(1)交通費、宿泊費は、出場者負担とする
(2)出場者の傷害保険は主催者負担とする
(3)試合当日は健康保険証を持参すること(写し可)
(4)負傷した者は直ちに救護係に報告し、大会顧問医の診察を受け、報告書を提出すること
(5)大会当日負傷して、やむを得ず病院等に搬送された場合、初診時費用は主催者負担とする。ただし、この報告書の提出なき者は、全額自己負担とする。大会終了後は受け付けない
(6)やむを得ず、出場者が欠席することとなった場合は、大会開始までに所属の都道府県柔道整復師会又は本人が選手係に届出ること
(7)試合時間に遅れた者は出場できないので注意のこと

参加資格

五段以上 女子は参段以上で
全ての柔道整復師を対象

日整の長年の要望が受け入れられ、平成30年10月7日(日)に講道館において「平成30年全国柔道整復師高段者大会」を新たに開催することとなりました。(要項は左記)

この大会は、男子五段以上、女子参段以上(柔道整復師であれば会員・非会員でも参加可)を対象に講道館が認定した正式な高段者大会です。し

たがって他の高段者大会同様の昇段基準の加点となります。

なお、日整全国柔道大会に出場する方も参加す

申し込みは日整傘下の社団へ

参加希望者(会員・非会員)は、申し込み等詳細について各都道府県柔道整復師会を通し、平成30年8月31日(金)午後5時までに、日整宛てに

お申し込みください。要項記載のとおり、参加費は無料ですが、高段者大会出場者への交通費等は支給いたしませんので、参加者の負担となります。

ることができません。これは日整全国柔道大会と高段者大会の試合時間帯が重複しないためです。